

—プラスチック杭に無線センサ端末を内蔵した—

# 斜面崩壊 センサシステム

T  
TYPE  
Ver.2

設定値以上の動きをすばやく検知し異常を知らせる

## アクションレポート

地すべり

受信局

土石流

安全管理

水検知

冠水通行止

このシステムは設置した杭の角度の変化を計測し、設定した角度以上の変動を検知した場合、無線で遠隔に設置した受信装置に送信し、警報装置を作動させたりメール送信を行います。

## 特長

- その1 配線不要で、プラスチック杭を打ち込むだけで簡単に設置ができる
- その2 複数の杭(最大12式)で広範囲に監視することができる
- その3 ニーズにより警報(回転灯、サイレン)だけでなくデータロガーへの保存や、メール配信も可能
- その4 中継装置を用いることで最大2kmの長距離無線通信が可能

## 設置の流れ

- 1 現地での電波試験
- 2 設置場所の確定
- 3 杭の打込み
- 4 センサ端末の設置
- 5 設置完了
- 6 中継装置の設置
- 7 受信・警報装置の設置
- 8 接続の確認